

石南 LIFE 集会 生徒会長の言葉（R6 改訂）

第48期生徒会長 梶本拓海

6月末に保護者の皆さんと、生徒のみなさんに服装についてのアンケートをとらせていただきました。

学校運営協議会委員のみなさんとも生徒会本部役員は座談会をもち、保護者の方、地域の方のご意見を参考にしながら、生徒会本部役員で原案を出しました。

今回の服装についての改定については、保護者の多くから、白いソックスはすぐに汚れてきたなくなる、洗濯が大変だ、買い替えるときもなかなか見つからないなど、様々な意見がありました。ほとんどの生徒のみなさんは、保護者の方に、洗濯をしてもらっていると思います。少しでも保護者の方の負担を減らせるようにしたいのと、生徒のみなさんの不便さを解消できたらということで、生徒会案を出しています。

半面、白できちんとそろっていた方が中学生として清潔感がある、などという意見もありました。統一感もはかれるように、靴下や靴について、生徒会案をまとめました。

一緒に今配った紙をご覧ください。

インナーと表記してあったものを、「防寒、吸汗インナー」と変えています。

白でという表記をなくしました。Yシャツ、ブラウス、体育着の襟元、そで、すそからはみださないもの と変更しました。色の指定はありませんが、派手な色の、色写りや柄うつりはしないで、見た目にお互いに気持ち良い生活が送れるように考えてほしいと思います。生徒会としては白や黒などのオーソドックスなものがよいとは考えています。

また、Yシャツの下は体育着ではなくても、体育の時などに更衣室で着替えればよいのですが、面倒なので、ほとんどの人が体育着をきているかと思います。注意点として、体育着の代わりに白無地の肌着ではなく、Tシャツ等でもかまわない。という表記にしました。

続いて、靴下については、制服にあったものを考えて着用する。ということで、白、黒、紺系の無地の靴下で、くるぶしがでないもの、それ以上の長さは可、ハイソックス等、ワンポイントはあってもかまわない、としました。

靴についても、同じく白、黒を基調とした運動靴、ロゴ等に色が入ってもかまわないとしました。また、保護者からの質問で多くあった、雨や雪の日の長靴等についても今までも可能ではありましたが、きちんと表記しました。

体育着登校が可能な7月上旬から9月下旬について、あくまでも暑さ対策として、この期間は体育着の空気循環をよくするため、体育着のすそを出してもよい、自分の体調やTPOを考えて出し入れする、としました。

すそを入れないことによって4度ほど低くなることが実験でも出ています。あくまでも暑さ対策なので、TPOに応じた対応を考えて行ってください。

石南 LIFE は、当たり前のことはあまり書かれていません。また、自分で考えて判断する力を養うために、あえてあいまいな表現になっている部分もあります。「地域の人から見てどう思うか」や、「集団生活を行う上でどのようにしたらみんなが気持ちよく過ごせるか」という視点を大切にしながら、自分で判断してルールを守っていくというのが石南 LIFE の特徴です。

自分で考えてルールを守ることで石南 LIFE のテーマである「自律」を目指し、自他ともに誇れる生徒になれるようにしましょう。